

参加無料

事前申込制

定員100名



今、まちなかの 求心力を 高めるためには

都市再生シンポジウム

都心軸の再興に向け、
まちなかの回遊性向上や
新たな賑わい創出に
今、何が必要か、
みなさんと一緒に考えます！

令和8年 **3/28** 土

15:00~17:00
○開場 / 14:30
○開会 / 15:00

北國新聞交流ホール

(金沢市南町2番1号)



全国まちなか広場研究会 理事
山下 裕子氏

2007年に開業した富山市まちなか賑わい広場「グランドプラザ」のスタッフを経て、2014年から「ひと・ネットワーククリエイター」として活動開始。地域の余地を「用がなくても日常的にそこに行こう」と感じられるような機運醸成づくりの際に、地域の伴走者的立ち位置で活動中。2023年から「アートと都市と公共空間研究会」メンバー。



金沢工業大学 教授
宮下 智裕氏

静岡県生まれ、芝浦工業大学大学院工学研究科修士課程修了、南カリフォルニア建築大学(SCI-Arc)大学院修士課程修了、芝浦工業大学大学院博士課程工学研究科修了。建築構法デザインを中心に地域の文化に根ざしたサステナブルな建築、まちづくりを目指し、研究活動。木の文化都市を考える金沢会議、金沢市景観審議会建物部会など金沢市のまちづくりや景観形成などに長年にわたり携わる。



金沢大学 教授
西野 辰哉氏

金沢市生まれ。東京大学工学部建築学科卒業、同大学院工学系研究科建築学専攻博士課程修了。博士(工学)。専門は都市・建築計画。2019年日本建築学会賞(論文)受賞。主な著作に、『地方都市の再生戦略』(学芸出版社、2013)、『建築・まちづくりのための空き家大全』(学芸出版社、2024)など、いずれも共著。



金沢市長
村山 卓

1972年生まれ。東京都出身。1996年慶應義塾大学総合政策学部卒業。同年自治省(現総務省)入省。2012年川崎市財政部長。2014年香川大学人文社会科学系教授。2018年防衛省日米同盟調整企画官などを経て、2019年金沢市副市長就任。2022年3月から現職。

今、まちなかの 求心力を 高めるためには



開会 主催者挨拶

●金沢市長 村山 卓

第1部 基調講演 (40分)

テーマ「出かけたくなるまちなか空間に必要な余白とは」

●講師 / 全国まちなか広場研究会 理事 山下 裕子氏

出かけたくなるまちなか空間の創出に向けて、必要となる都市の余白とは?これまでの経験や他都市の事例などを交え、様々なアイデアやヒントをいただきます。

第2部 パネルディスカッション (60分)

テーマ「今、まちなかの求心力を高めるために必要なこととは」

パネリスト ●全国まちなか広場研究会 理事 山下 裕子氏
●金沢工業大学 建築学部 建築デザイン学科 教授 宮下 智裕氏
●金沢市長 村山 卓

コーディネーター ●金沢大学 理工研究域地球社会基盤学系 教授 西野 辰哉氏

今、金沢のまちなかに何が求められているのか?そのニーズに応えるためにどのように変化していくべきか?そのために市民や民間事業者、行政は何をすべきか?その方策を探ります。

お申込方法

入場ご希望の方は、事前の申込が必要です。[定員100名]

- 参加費 / 無料(事前申込制・先着順)
- 募集締切 / 令和8年3月26日(木)

パソコン・スマートフォンでのお申込みは

下記URLまたは右記二次元コードを読み込んで、専用フォームからお申し込みください。

WEBのお申し込みはこちらから▶



<https://e-ve.event-form.jp/event/126956/toshinjiku>

FAXでのお申込みは

必要事項をご記入の上、右記FAX番号までお送りください。

Fax.076-262-2618

申込者氏名	(フリガナ)		
住 所	〒		
電話番号	() -	E-mail	@
企業・団体名			